

久留米市立中央図書館



ブリヂストンの創業者である石橋正二郎氏より久留米市に寄贈された石橋文化センター敷地内にある図書館です。レンガ造りの外観の4階建ての建物で、30万冊以上の図書を所蔵し、絵本や児童書、一般書、郷土資料、点字録音等、さまざまな資料を提供しています。4階には学習室があり、試験勉強の学生だけでなく、幅広い年齢の方が利用されています。

また、定期的に行っているおはなし会や映画上映会の他、講演会や講座、季節毎の子ども向けイベント等にも取り組んでいます。

園内には、久留米市美術館やバラ園、日本庭園等もあり、展覧会や屋外コンサート、季節ごとに咲く花を楽しみながらの散策等、読書に親しむとともに、芸術と自然も満喫できる、市民の憩いの場所となっています。

久留米市立中央図書館（六ツ門館）



久留米市立図書館のなかで唯一月曜日に午後8時まで開いている図書館です。

- ・六ツ門図書館は、商業施設の「くるめりあ六ツ門」の5階にあります。
- ・六ツ門シティプラザ前バス停から2分のところにあります。

雨の日でも濡れずに車から降りて来館できます。

- ・くるめりあ六ツ門には地下駐車場と隣接する立体駐車場（4階の連絡通路で繋がっています。）が利用できます。

駐車場は2時間まで無料です。

- ・上記の2つの駐車場の駐車券を図書館カウンターに提示して頂ければ、2時間まで無料のご案内を致します。

同じフロアーには、児童センターがあります。

- ・小さなお子さんでも楽しめる施設です。

久留米市立田主丸図書館 仮出張所



田主丸図書館は、令和5年7月の大雨で浸水被害をうけ休館中です。

令和6年2月より、田主丸アリーナの一室に常設の仮出張所を開設しました。小さな仮出張所ですが、施設内の研修室をお借りし、おはなし会・上映会・古本市・読書ビンゴ等、様々な行事を行っています。

また、令和7年9月より施設1階ロビーにブックトラック20台と閲覧席を追加し、スペースを拡張しました。

スタッフ一同、地域の方々に支えられながら「また来たくなる図書館」をめざして努力しています。

久留米市立北野図書館



久留米市立北野図書館は、久留米市北野複合施設「こすもスマイル北野」内にあり、図書館独自の資料展示だけでなく、同施設にあるトレーニングルームなどを備えた北野保健センターや久留米市北地域包括支援センターと連携しての関連資料展示も行っています。また、北野地区で活動中の読み聞かせボランティアによるお話会などを実施しています。

世代を超えた地域住民の交流の場として、暮らしに役立つ図書館を目指しています。

久留米市立三潴図書館



三潴図書館は久留米市において、専用面積563㎡、蔵書数95,598冊と市内6図書館のなかで最小の図書館です。年齢別貸出者数において約4割が0歳から14歳までの児童であり、子供たちの利用が高くなっています。

その要因は毎週実施の「お話会」、月1回実施の「ブックスタート」、隔月実施の「赤ちゃんお話会」、「七夕お話会」「クリスマスお話会」等のイベントが挙げられます。また、図書館の業務内容を知ってもらうために「小学生1日図書館員体験」、「中学生職場体験」、「高校生インターンシップ」の受け入れ、小学校でのゲストティーチャーも行っています。さらに、三潴図書館ボランティアの「布のおくりもの」による布絵本、おもちゃ等の作成や展示を通して、本や図書館のPRに努めています。

なお、近年の活動を受け、令和7年4月に令和7年度優秀実践図書館として文部科学大臣賞を受賞しました。